

セリバオウレン（牛頭山）見頃

2/27 牛頭山山麓でセリバオウレン群生が見頃を迎えた。

青少年野外活動センター事務所で、登山手続きを済ませて此処の駐車場か、宿泊棟の駐車場に車を置いてこども村の最上部シイタケ栽培場から登る。

今年は花の開花が早い。登山口から10分程で、左に曲がりトラバース道になる。

5分ほど歩くと足元にちらほらセリバオウレンの清楚な白花が現れる。

登山道が右に曲がり谷筋を直登する附近が、見事な群生帯になる。



スプリングエフェメラル《春の妖精》と呼ばれる。



三段峡の入り口（橋を渡って、カヤック体験小屋）を左に行くと案内看板があり、そのすぐ裏手の緩斜面10㎡広さの狭い領域にセリバオウレンの小群生がある。ここも見頃。更に数分歩くと右手コンクリート岩壁にイワタバコの群生があるが、ここはまだ冬。



三段峡のセリバオウレン
これから幾種もの、スプリングエフェメラルの開花が続きます。



イワタバコの冬眠葉

安佐岳友クラブ 大藤